



暑い夏の昼下り 全米の注視をうけて演じられた  
あまりにも突飛な事件……だがそれはまぎれもない事実だった!  
突件

AL PACINO  
An Arts Entertainment Complex Inc. Production  
DOG DAY  
AFTERNOON

# 狼たちの午後

## アル・パシーノ

ジョン・カザール  
ジェームス・プロデリック  
チャールズ・ダーニング<モレッティ>

脚色 フランク・ピアソン  
製作 マーチン・ブレグマン/マーチン・エルファンド  
監督 シドニー・ルメット  
編集 ディード・アレン  
ワーナー・ブラザーズ映画  
アーチスト・エンターテインメント・コンプレックス INC. 作品  
テクニカラー

From Warner Bros. A Warner Communications Company



# 狼たちの午後

AL PACINO  
DOG DAY  
AFTERNOON

## ■解説

この映画は、数年前の焼けつくように暑い8月の一昼夜にブルックリンで実際に起こった事件を、大胆かつ衝撃的に映画化したものである。

白昼堂々と銀行に押し入った素人の2人組強盗のあまりにも突飛で無暴な行動を克明に追うこの作品は、手痛い黒星を演じた警察側と犯人たちの対立を中心に、人質となった人々やヤジ馬たちの心理をからませて見事な出来映えを示した傑作で、全米で大ヒットを飛ばしている話題の超大作である。

主演アル・パシーノ、監督シドニー・ルメットのコンビは「セルピコ」に続いて2度目、すっかりイキの合ったところを見せている。監督のルメットはTV界出身の鬼才で、「12人の怒れる男」で映画デビュー以来「質屋」「丘」「グループ」そして最近では「オリエント急行殺人事件」などの話題作を次々と発表している。一方パシーノも72年「ゴッドファーザー」73年「セルピコ」74年「ゴッドファーザーPART II」に続いて4年連続アカデミー賞ノミネートという大記録をかけて、凄まじいばかりに見事な演技を見せている。

パシーノを囲む共演陣には、パシーノ同様舞台出身の確かな演技力の持ち主によって固められている。パシーノとは少年時代からの友人でオフ・ブロードウェイ、ブロードウェイを経て映画界入りしたジョン・カザール、「ゴッドファーザー」2部作でパシーノの兄を演じていたので覚えておいでの方も多いだろう。「カンパセーション盗聴」にも出演している。冷静なFBI捜査官を演じるジェームス・ブロードリックも舞台で活躍しているベテランで、TVドラマ出演は200本を超える。映画でも「サブウェイ・パニック」「アリスのレストラン」などで活躍している。またパシーノとやりあう刑事モレッティに扮するのは舞台の名優チャールズ・ダーニング。「スティング」ではレッドフォードを追う警官役を好演していた。

ある雑誌に掲載された事件の詳細をもとに一分のスキもない脚本を書きあげたのは、「キャットパルー」「暴力脱獄」でたてつけにアカデミー賞にノミネートされた名手フランク・ピアソン。編集は「ハスラー」「俺たちに明日はない」「セルピコ」「小さな巨人」などを手がけているベテランのディード・アレンが担当している。

(上映時間——2時間5分)

## 75年度最高の傑作！全米マスコミ界が激賞！

■本年度最高！心臓をえぐるような面白さと驚くほど辛らつに事件の内部を描きだした傑作である。アル・パシーノが実にいい、恐ろしいほど感動的な演技だ！

(ニューヨーク・デイリー・ニュース)

■まさにアル・パシーノ独壇場！

(プレイボーイ誌)

■シドニー・ルメットの最高の演出！アル・パシーノ最高の演技！本年度最高の大傑作！

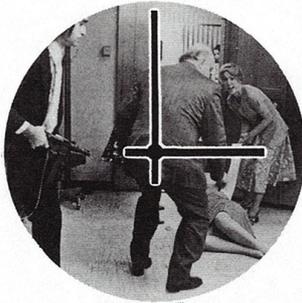
(ビレッジ・ボイス)

■演技も素晴らしいし、性格描写も見事の一語につきる！

(ニューヨーク・タイムズ)

■ギリシアの悲劇俳優の壮麗な落ちつきと、哀れなコメディアン落ちつきのなさを合わせたような、アル・パシーノ快心の演技！

(ヴォーグ)



## ■ストーリー

1972年8月22日、ニューヨークは気温36度といううだるような暑さだった。その日の午後2時57分、ここブルックリン3番街のチェイス・マンハッタン銀行支店に3人の強盗が押し入った。

仕事は10分もあればカタがつくはずだった。だが、銃を向けたとたん、若いロビーがおじけづいて仲間をぬけた。しかし、ソニー（アル・パシーノ）とサル（ジョン・カザール）にとって、その事以上に予想外だったのは、銀行の収入金がすでに本社の方に送られた後だったことだ。そして残された1100ドルの金を前に途方に暮れているソニーのもとに突然、電話が入った。それが何と警察から。「銀行を完全に包囲した。武器を捨てて出てこい」というのだ。

事態は急変した。警官とFBI捜査官250名を越す大包围網の中で、追いつめられた平凡な2人の男は牙をむいた。銀行員9人を人質としたのだ。時間は3時10分を少し回ったところである。——

ここから深夜2時過ぎまで、11時間に及ぶ警察との息詰まる対立を主軸として、次第に犯人2人の姿が浮き彫りにされていくわけだが、その中にこの事件がアメリカの犯罪史上でも最も奇妙な事件といわれる理由が克明に、そして興味深く描き出されていく。

はたしてこの犯人たちがどうなったのか？それは皆さんご自身の目でお確かめ下さい。

## アル・パシーノ

本格的な映画出演はこれが6本目。71年「哀しみの街かど」72年「ゴッドファーザー」73年「ステアクロウ」「セルピコ」74年「ゴッドファーザーPART II」といづれも名作・話題作への出演が続き、72年からは3年連続でアカデミー賞にノミネートされており、75



年もこの作品でノミネートはもちろん、念願の初受賞も夢ではないと女人筋の評判も高い。出演作こそ少ないが、今ではポール・ニューマン、スチーブ・マックイーン、ロバート・レッドフォード等と肩を並べるハリウッドのスーパースターとしての地位を不動のものとしている。

この作品の後、彼はボストンの舞台でこの映画でも共演しているジョン・カザール、キャロル・ケーン、ペニー・アレン、サリー・ボイヤール等とともに『アルトゥロ・ウイ』の公演に出演している。もともと舞台で端役から鍛えあげて来た人だけに、舞台でも68年にオビー賞、69年にトニー賞と連続受賞を果たしている。

## 巨匠シドニー・ルメット監督

シドニー・ルメット監督は約2ダースもの映画を作っているが、ハリウッドではまだ1本も撮っていない。ルメットの作品はニューヨークを舞台にしたものが多い。彼はまたTV界の先駆者でもあり(TVの最初の黄金時代に500本もの番組を手がけた)、1957年にテレビ・ドラマ「12人の怒れる男」の映画化で大成功を収め、以来映画畑で活躍している。代表作に「質屋」「丘」「グループ」「盗聴作戦」「セルピコ」「オリエント急行殺人事件」などがある。

地下鉄東銀座下車

伊勢丹斜め向

東 劇 (541)  
2711

新宿京王 (356)  
3518

連 日 11:10 1:45 4:20 6:55

3月13(土)よりロードショー

\*ご鑑賞券900円(一般1200円、大学生1100円、高校生1000円)の処)発売中!